

# 株式会社 システムデイ

## 平成22年10月期決算説明資料

説明者 代表取締役 堂山 道生

**SystemD**

平成22年12月21日

1. 会社概要	p3
2. 経営の基本方針	p4
3-1. 2010年10月の決算概要	p5
3-2. 2010年10月の決算概要 損益計算書の概要(当初計画比)	p6
3-3. 2010年10月の決算概要 損益計算書の概要(前年同期比)	p7
3-4. 2010年10月の決算概要 貸借対照表の概要	p8
3-5. 2010年10月の決算概要 キャッシュフロー計算書の概要	p9
4-1. 売上の推移(売上分類別)	p10
4-2. 売上の推移(顧客数・販売本数・サポート契約数)	p11
5. 事業部門のご紹介	p12~13
6. 新しい業種へ 保険薬局向けシステム開発のシンク	p14
7. パッケージ型ソリューションビジネス	p15~16
8. クラウド型ソリューションビジネスへの挑戦	p17~18
9. 当社のクラウド型ソリューションビジネス	p19~22
10. 当社の主な製品・サービスの提供開始時期と対象マーケット	p23
11. 2011年10月期業績見通し(連結)	p24
12. V字回復へ!	p25

- 社名** + 株式会社 システムディ
- 代表者** + 代表取締役 堂山 道生
- 所在地** + [本社] 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る  
+ [東京支社] 〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-7 芝一丁目ビル8F
- 創業** + 1984年8月14日
- 資本金** + 4億8426万円(2010年10月31日現在)
- 従業員数** + 130名(2010年10月31日現在)
- 発行済株式数** + 3,249,000株(2010年10月31日現在)
- 株主数** + 2,475名(2010年10月31日現在)

急激に変化する情報化社会において、真に付加価値の高い情報及びそのソリューションを提供することによって、より豊かで創造的な情報社会を実現してまいります。

具体的には、創業以来、以下の3点を立脚点として事業展開を図っており、お客様各位のニーズに応えるとともに、業績の向上を実現するソリューションを提供してまいります。

### 1. ユーザ志向、顧客優先

与えられた条件の下で最高のものを組み立て提供する

### 2. パッケージソフトによる最適なソリューション

知識集約企業として付加価値の高い製品とサービスを提供する

### 3. 業界No.1

業種ソフトウェアに特化して、業界でのデファクトスタンダードを目指す



SystemD :[仏] ① 与えられた条件の下で最高のものを組み立てる  
② 困難・難問を工夫と努力で克服する方法  
③ 日曜大工

## 概況 スモールビジネスの成果とクラウド型ソリューションへの進出

- パッケージ型ソリューションの学園向けトータルシステム『**キャンパスプラン.NET Framework**』の復調  
スモールビジネス(パッケージを核とした高収益を目指すビジネスモデル)による収益率向上。  
トレンドマイクロ株、京セラ丸善システムインテグレーション株とのアライアンス活動も順調。
- クラウド型ソリューションの校務支援サービス『**School Engine(スクール・エンジン)**』が好発進  
『**School Engine**』は、2県8市の371校を受注。
- フィットネスクラブ向け会員管理システム『**Hello(ハロー)**』の苦戦  
ASP型会員管理サービス『**Hello ASP**』、給与明細配信サービス『**Hello Pay-Look**』を投入も、当初計画には至らず。
- 3事業を統合したソフトエンジニアリング事業部、Web系の製品・サービスに資源を集中  
『**規程管理システム**』のクラウド化を準備、来期前半にサービスイン。

以上の結果、2010年10月期は**売上1,808百万円**、**営業利益164百万円**、**経常利益153百万円**、**当期純利益169百万円**となり、何れも当初計画を上回る結果となりました。

### 3-2. 2010年10月期の決算概要 損益計算書の概要(当初計画比)



(単位:百万円)

	2010年10月期 計画値	2010年10月期		
			計画増減	計画比
売上高	1,757	1,808	50	102.9%
売上総利益	737	748	10	101.4%
営業利益	155	164	9	106.2%
経常利益	145	153	8	105.6%
当期純利益	86	169	82	195.9%

※ 2010年9月に取得いたしました株式会社シンク分は、みなし取得とし上記数字には反映しておりません。

### 3-3. 2010年10月期の決算概要 損益計算書の概要(前年同期比)



(単位:百万円)

	2009年9月期 (12ヶ月)	2010年10月期(13ヶ月)		
			前年増減	前同期比
売上高	1,437	1,808	370	125.8%
売上総利益	523	748	224	142.9%
営業利益	52	164	112	312.6%
経常利益	39	153	114	389.6%
当期純利益	△654	169	823	—

※ 2010年9月に取得いたしました株式会社シンク分は、みなし取得とし上記数字には反映しておりません。

### 3-4. 2010年10月期の決算概要 貸借対照表の概要



(単位:百万円)

		2009年9月期末	2010年10月期末	
				増減率
資産合計	流動資産	687	932(7)	245(7)
	固定資産	1,411	1,654(21)	243(21)
		2,099	2,587(28)	488(28)
負債合計	流動負債	294	507(28)	213(28)
	固定負債	619	738(0)	118(0)
		914	1,245(28)	331(28)
純資産合計		1,185	1,341(0)	156(0)
負債純資産合計		2,099	2,587(28)	488(28)

※ 2010年9月に取得いたしました株式会社シンク分は、内訳としまして( )内に記載しております。

### 3-5. 2010年10月期の決算概要 キャッシュフロー計算書の概要



(単位:百万円)

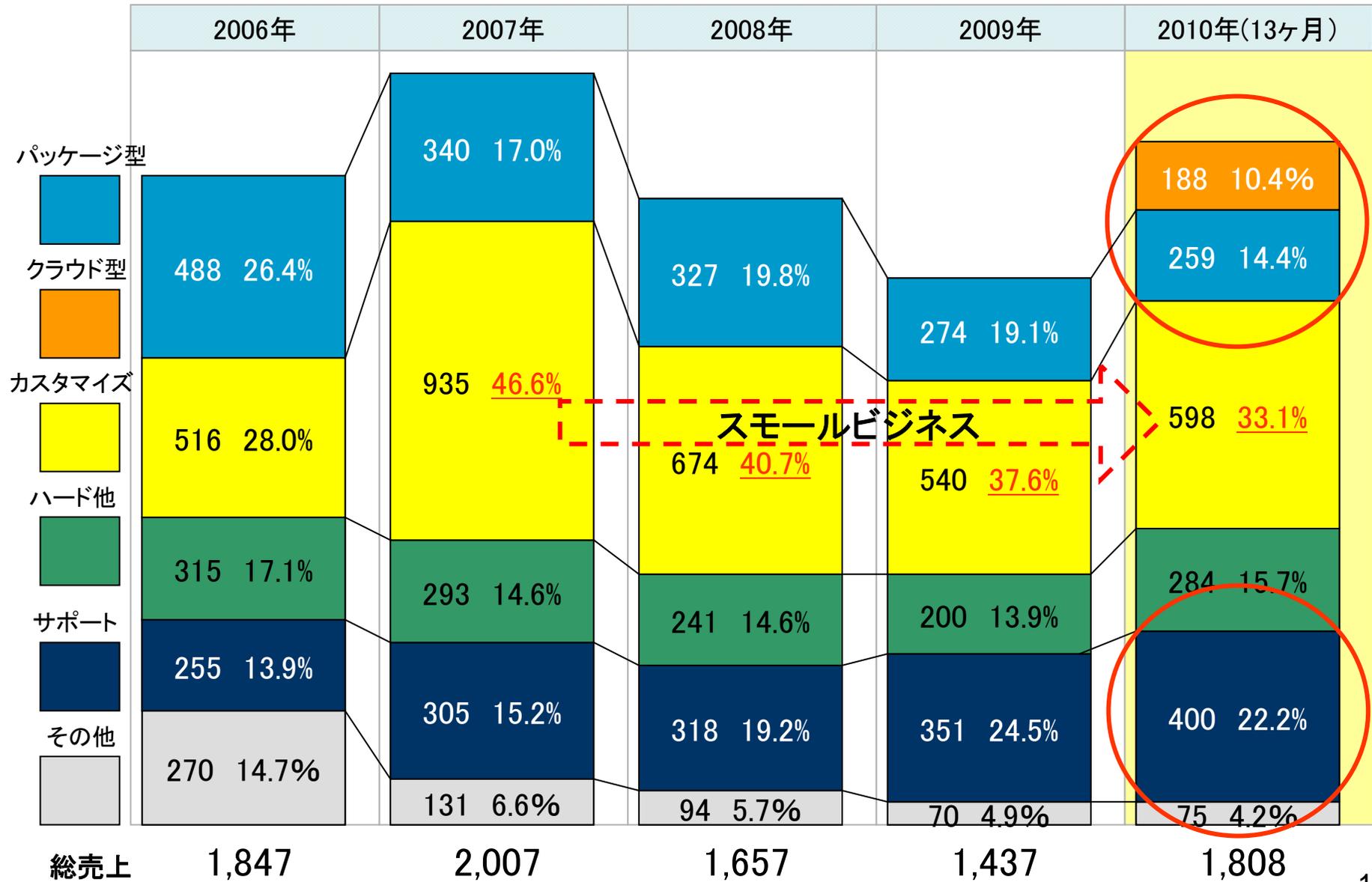
		2009年9月期末	2010年10月期末
	営業活動によるキャッシュ・フロー	487	412
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△490	△368
フリー・キャッシュ・フロー		△2	43
財務活動によるキャッシュ・フロー		△62	65
現金及び現金同様の増減額		△64	109
現金及び現金の同様の期首残高		199	134
現金及び現金同様の期末残高		134	244

※ 2010年9月に取得いたしました株式会社シンク分は、みなし取得と上記数字には反映しておりません。

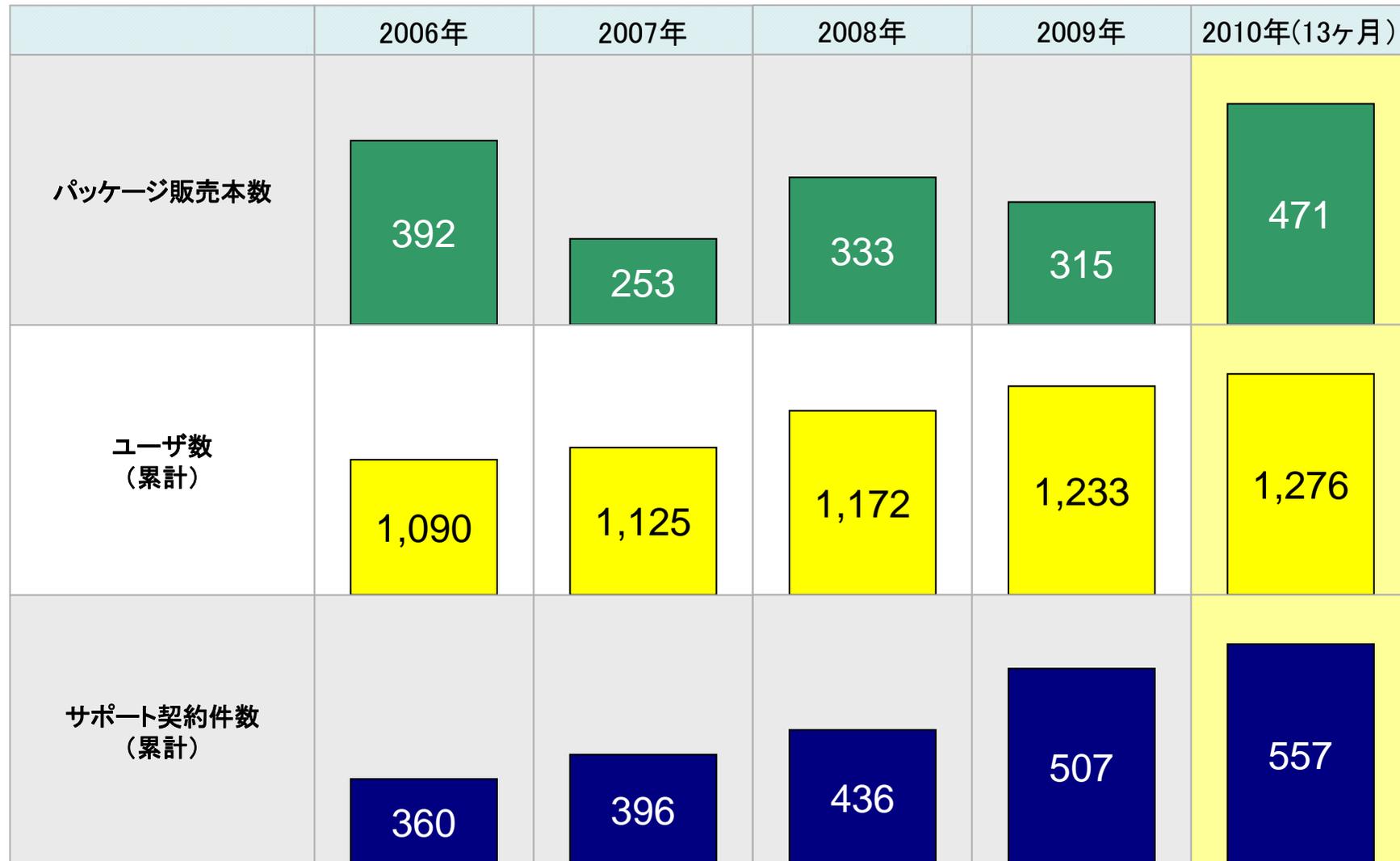
# 4-1. 売上の推移



(単位: 百万円)



## 4-2. 売上推移(パッケージ販売本数・ユーザ数・サポート契約件数)



事業内容を精査の上、29期より3事業部を**ソフトウェアエンジニアリング事業部**に統合。  
また、30期2011年1月より、学園ソリューション事業部のクラウド型ソリューション担当部署を、**公教育ソリューション事業部**とし、4事業体制をとる予定です。

### ■ 学園ソリューション事業部

主に私立の学校・学園向けの業務支援システムの開発・販売。

- ・延べ納入学園数業界トップの学園トータルシステム『**キャンパスプラン.NET Framework**』
- ・インターネットセキュリティ関連製品トップシェアのトレンドマイクロ株式会社との連携製品『**キャンパスプラン プロテクト**』
- ・京セラ丸善システムインテグレーション株式会社の大学・研究所向け図書館システムとの連携機能

### ■ 公教育ソリューション 事業部(2011年1月より)

主に公立小中高校向けの校務支援システムの開発・販売。

- ・校務支援システム『**te@chernavi**』、メール連絡網『**じんじん**』、学校用グループウェア『**Milim**』
- ・上記3つの機能を統合した『**School Engine(スクール・エンジン)**』、2010年10月期371校より受注

### ■ ハロー事業部

民間フィットネスクラブ・公共体育館向け業務支援システムの開発・販売。

- ・延べ納入件数業界トップの会員管理システム『Hello(ハロー) Ex』
- ・健康をバックアップする『ウォーキングサイト Nanpo』

### ■ ソフトエンジニアリング事業部(2010年7月に3事業部を統合)

民間企業・公益法人向け規程管理システム、ホームページ作成ツール、飲食店向けPOSシステムの開発・販売。

- ・社会保険労務士向けに2010年12月1日よりサービス開始  
『人事労務規程管理クラウドサービス—PSR社労士版』
- ・ワークフローシステム『承認・決裁Webフローシステム』
- ・ホームページ作成ツール『クールWeb』
- ・インターネットPOSレジ・システム『Web-POS楽得』

## 6. 新しい業種へ 保険薬局向けシステム開発のシンク

2010年9月に保険薬局向けシステム開発・販売の株式会社シンクを関連子会社化し、新しい業種に進出致しました。

株式会社シンクは保険薬局向けレセプト・コンピュータ『GOHL(ゴール)』や、全国で初めて薬剤師会様に推奨を頂いたレセプト・コンピュータ『OKISS(オーキス)』を開発した、保険薬局業務を支援するシステムの開発・販売会社です。

1997年のリリース以来、全国各地の保険薬局様にご採用いただき、現在では約800の店舗でご活用いただいております。また、保険薬局POSレジシステム『GOHL POS』、医療品備蓄ネットワークシステム『GOHL LINK』などの関連製品も、多数の薬局様にご採用いただいております。



「スモールビジネス」の徹底による、強固な収益基盤を確保します  
多くのお客様に支持を頂いた25年の実績。パッケージビジネスの集大成を目指します

### ■ 『キャンパスプラン.NET Framework』 学園トータルシステム

1985年の発売開始以来、ご導入学園数は800校を超え、トップシェアを維持。

#### ◆ 製品ラインナップ

##### ・学務系シリーズ:

学生募集情報、入試情報、学籍・教務情報、学納金情報等

##### ・法人系シリーズ:

学校法人会計情報、備品・固定資産情報、学校法人給与情報等

##### ・Webサービス系シリーズ:

キャンパスプランポータル、Web履修申請システム等



#### ◆ アライアンス

・日本マイクロソフト株式会社:「エデュステーション」パートナー

・トレンドマイクロ株式会社: 文教分野でのセキュリティ製品として『キャンパスプラン プロテクト』

・京セラ丸善システムインテグレーション株式会社: 研究機関・大学向け図書館システムとの連携

「スモールビジネス」の徹底による、強固な収益基盤を確保します  
多くのお客様に支持を頂いた25年の実績。パッケージビジネスの集大成を目指します

### ■ 『Hello(ハロー)』 フィットネスクラブ会員管理システム

発売以来25年の実績を持つフィットネスクラブ運営支援システム: 大規模総合施設から小規模フィットネス施設、公共の体育館まで、延べ1,000施設以上の導入実績を持ち、最重要機能である会費回収機能を含めた全ての機能で安定した稼働を実現。

#### ◆ 製品ラインナップ

- ・ 『Hello Ex』: フロント業務システム、オフィス業務システム、指導業務システム
- ・ 『Hello ASP』: 『Hello Ex』を会員数×単価の月額制で提供
- ・ 『Hello Card』: 顔写真入り会員証発行システム
- ・ 『PICH』: コンディション判定、個別プログラム作成システム
- ・ 『B-Former』: 体組成測定、評価システム

#### ◆ アライアンス

- ・ 株式会社クリックス: 給与明細配信サービス『Hello Pay-Look』



クラウド型ソリューションを順次投入し、対象マーケットへ強力に進出します  
既知のマーケットとともに、周辺のマーケットへ

好調な発進 2011年度はさらに全国へ

### ■クラウド型校務支援サービス『School Engine (スクール・エンジン)』

- ・公立の小中高校(幼稚園)向けに、校務支援システム・学校グループウェア・学校メール連絡網をラインナップしたクラウドサービス。
- ・2県8市371校より受注。



小中高向け 校務支援クラウドサービス  
**School Engine**  
スクールエンジン

大きな広がりの可能性 コーポレートガバナンスとコンプライアンス

### ■『規程管理システム:クラウドサービス(仮称)』

- ・当社初の完全ASP型のサービスで、大手企業はもちろん中小企業までご利用頂ける低額の月額利用料制をとります。
- ・直販だけではなく、社会保険労務士事務所経由で、顧問先へも拡販。来期、一般中小企業にもサービスイン。



クラウド型ソリューションを順次投入し、対象マーケットへ強力に進出します  
既知のマーケットとともに、周辺のマーケットへ

「歩くこと」をキーワードに大手スポーツクラブの実践的な健康増進ノウハウを  
満載したウォーキングサイト

### ■『ウォーキングサイト Nanpo』

- ・健康増進のフィットネスクラブ、鬱対策や介護予防マーケットに進出。
- ・利用人数による従量制の課金方式。



さらに今期にリリース予定！

### ■『キャンパスプラン・クラウド(仮称)』:クラウド型でお客様の利便性をさらにアップします

- ・学校法人会計情報システム
- ・学校法人給与情報システム

### ■『クラウド型口座振替サービス(仮称)』:業種を問わない月額料金回収システム

- ・クラウド型顧客管理・口座振替システム
- ・口座振替(集金代行)サービス

## ■ 当社のクラウド型ソリューションビジネスの概要



### ■ お客様のメリット

インターネットへの接続環境のみで、簡単に稼働

サーバー等の機器、セキュリティ対策もクラウド内で用意、導入コストが激減

常に最新のバージョンでシステムを利用可能

プライベート・クラウド(企業内・学内・自治体集中センター内のサーバー)でも運用可能

▶ 導入コストの大幅な削減が可能となります

#### ■ 当社の収益構造の変化

提供サービスの保守・バージョンアップはクラウド内で行うため、現地対応のコストが不要

常に最新のバージョンでシステムが提供できるため、導入から一定期間後のリプレースの為の営業コストが激減

ASP型のソリューションはカスタマイズ原価が発生せず

▶ 原価削減の極めて大きな要因となります

ASP型のソリューションは導入時のパッケージ費用の一括の回収から、月額利用料回収に変わります

▶ 中長期に渡り安定的な収益の確保のできる、ストック型ビジネスへの移行

## 9-4. 当社のクラウド型ソリューションビジネス

■ 原価構造が変わります！

■ パッケージ型ソリューション

稼働アプリケーションは顧客毎

売上	原価
各パッケージ	開発償却費・販売費
カスタマイズ	カスタマイズ人件費
納品	納品人件費 (セットアップを含め 全て現地対応)
サポート	サポート人件費 (現地対応も含む)
ハードウェア・ セキュリティ関係	仕入原価・現地設定人件費

■ クラウド型ソリューション

センター集中型:稼働アプリケーションは顧客毎

売上	原価
各製品・サービス	開発償却費・販売費
カスタマイズ	カスタマイズ人件費
納品	納品人件費 (操作指導のみ。 現地対応は無)
サポート	サポート人件費 (現地対応は無)

単一アプリ/マルチ提供型:  
各ソリューション毎に稼働アプリケーションは単一

売上	原価
各ASP型ソリューション サービス利用料	開発費・償却費 (サポート費用込み →標準化が可能)

**カスタマイズ・納品人件費は無**

## 10. 当社の主な製品・サービスの提供開始時期と対象マーケット



□ パッケージ型ソリューション

□ クラウド型ソリューション

~28期	29期	30期~
<p>学園向けトータルシステム 『キャンパスプラン.NET Framework』</p> <p>約4,000 納入実績:約800校 (大学、短大、専門学校等)</p>		<p>学園向けトータルシステム 『キャンパスプラン・クラウド(財務・給与)』</p>
	<p>クラウド型校務支援サービス 『School Engine(スクール・エンジン)』</p>	<p>公立小中高校、 幼稚園 約40,000</p>
<p>フィットネスクラブ向け会員管理システム 『Hello』</p> <p>約3,500施設 納入実績:延1,000施設 (小規模施設を含む)</p>	<p>フィットネスクラブ向け会員管理システム 『Hello ASP』</p>	<p>『クラウド型口座 振替サービス (仮称)』</p> <p>フィットネスクラブ 約2,200 不動産管理会社等 無数</p>
		<p>『ウォーキングサイト Nanpo』</p> <p>体育館 約10,000 健康保険組合 約1,500 一般企業 無数</p>
		<p>『規程管理システム: クラウドサービス(仮称)』</p> <p>社労士事務所 約10,000 顧問先企業 約300,000 コンプライアンス対策が 必要な企業、公益法人</p>

## 11. 2011年10月期業績見通し(連結)



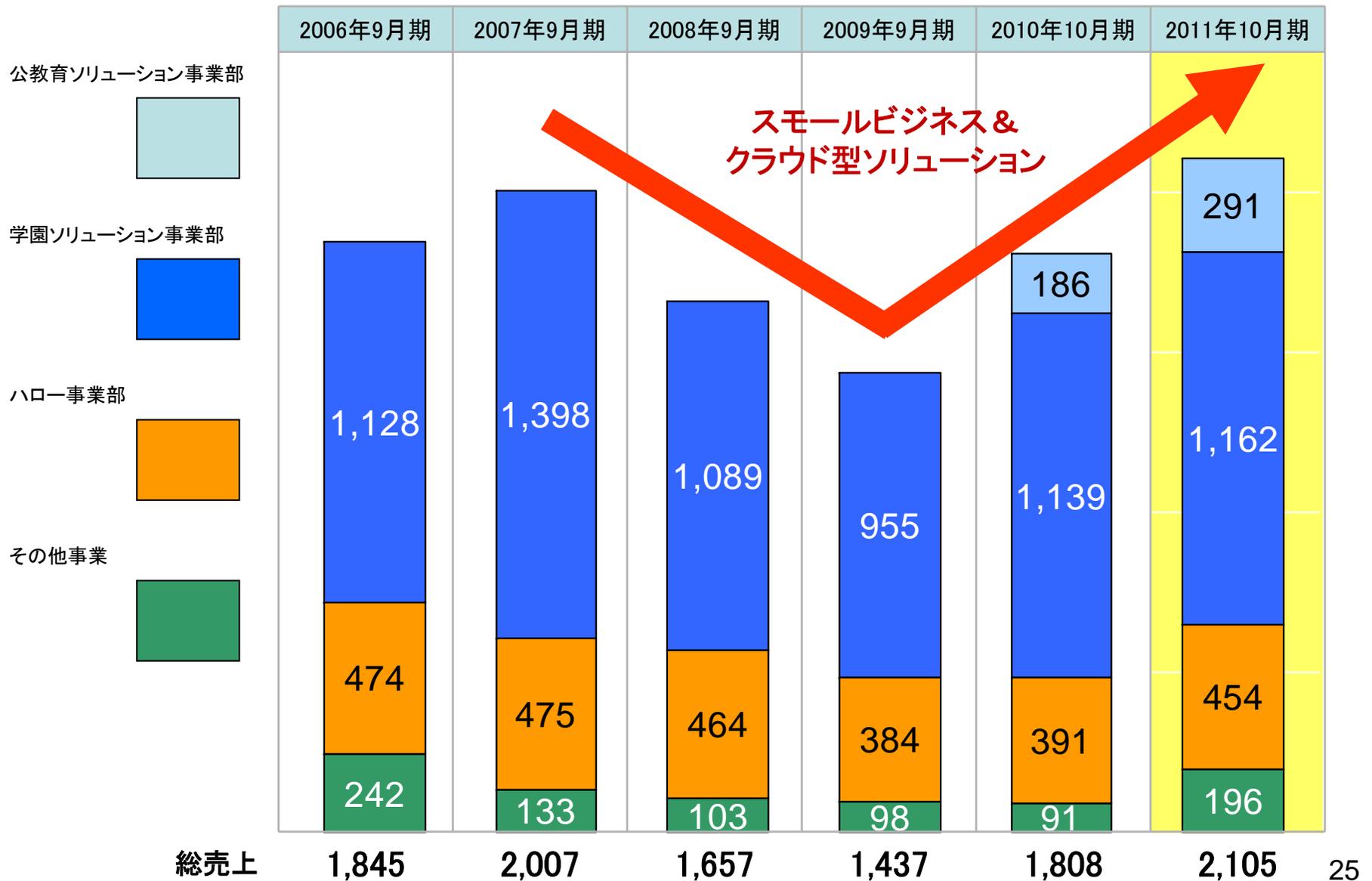
(単位:百万円)

		2010年10月期 (13ヶ月)	2011年10月期		
				前年度増減	前年度期比
売上高	パッケージ	259	392	132	151.0%
	クラウド	188	318	129	168.6%
	カクタマイズ	598	551	△47	92.0%
	ハード他	284	369	84	129.7%
	サポート	400	383	△17	95.7%
	その他	75	90	14	119.1%
		1,808	2,105	296	116.4%
売上総利益		748	828	79	110.7%
営業利益		164	235	70	142.9%
経常利益		153	227	73	144.7%
当期純利益		169	135	△34	79.8%

※ 2010年10月期のサポート売上の400百万には、ハード保守売上を47百万を含んでおります。2011年10月期も同様の数字を見込んでおりますが、今期よりハード他の売上項目で集計しております。

## 12. V字回復へ！

(単位:百万円)



本日はお忙しい中、ご来場頂きましてありがとうございました。  
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ  
代表取締役 堂山 道生